




# スーパーオイルクーラーキット　取扱説明書
# （フレームマウントタイプ）

| | |
|---|---|
| 商品番号 | ：０９－０７－２６０２（４段／シルバー） |
| | ：０９－０７－２６１２（３段／シルバー） |
| 適応車種 | ：モンキー、ゴリラ |
| フレーム番号 | ：Ｚ５０Ｊ－１３０００１７～<br>（スペシャルクラッチ、乾式クラッチ装着車） |

・この度は、TAKEGAWA 商品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

## ご使用前に必ずお読み下さい

◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、当社は賠償の責を一切負いかねます。
◎この製品を取り付け使用し、当社製品以外の部品に不具合が発生しても当社製品以外の部品の保証は、どの様な事柄でも一切負いかねます。
◎商品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
◎当製品は、記載の適応表に合致する車種、フレーム番号の車両で、当社製スペシャルクラッチ若しくは乾式クラッチ装着車専用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意下さい。
◎当製品の取り付けには、タンク脱着等の作業が必要になります。適応車種に合ったホンダ純正サービスマニュアルを必ず参照し確実に作業を行って下さい。

**⚠注意**　下記内容を無視した取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

・一般公道では、法的速度を守り遵法運転を心掛けて下さい。
　（法定速度を越える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。）
・作業等を行う際は、必ず冷間時（エンジンおよびマフラーが冷えている時）に行って下さい。
　（火傷の原因となります。）
・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。
　（部品の破損、ケガの原因となります。）
・規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行って下さい。
　（ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。）
・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行って下さい。
　（ケガの原因となります。）
・走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行って下さい。
　（部品の脱落の原因となります。）
・ガスケット、パッキン類は、必ず新品部品を使用して下さい。また、再使用する部品については、よく点検し摩耗や損傷がある場合は、必ず新品部品と交換して下さい。

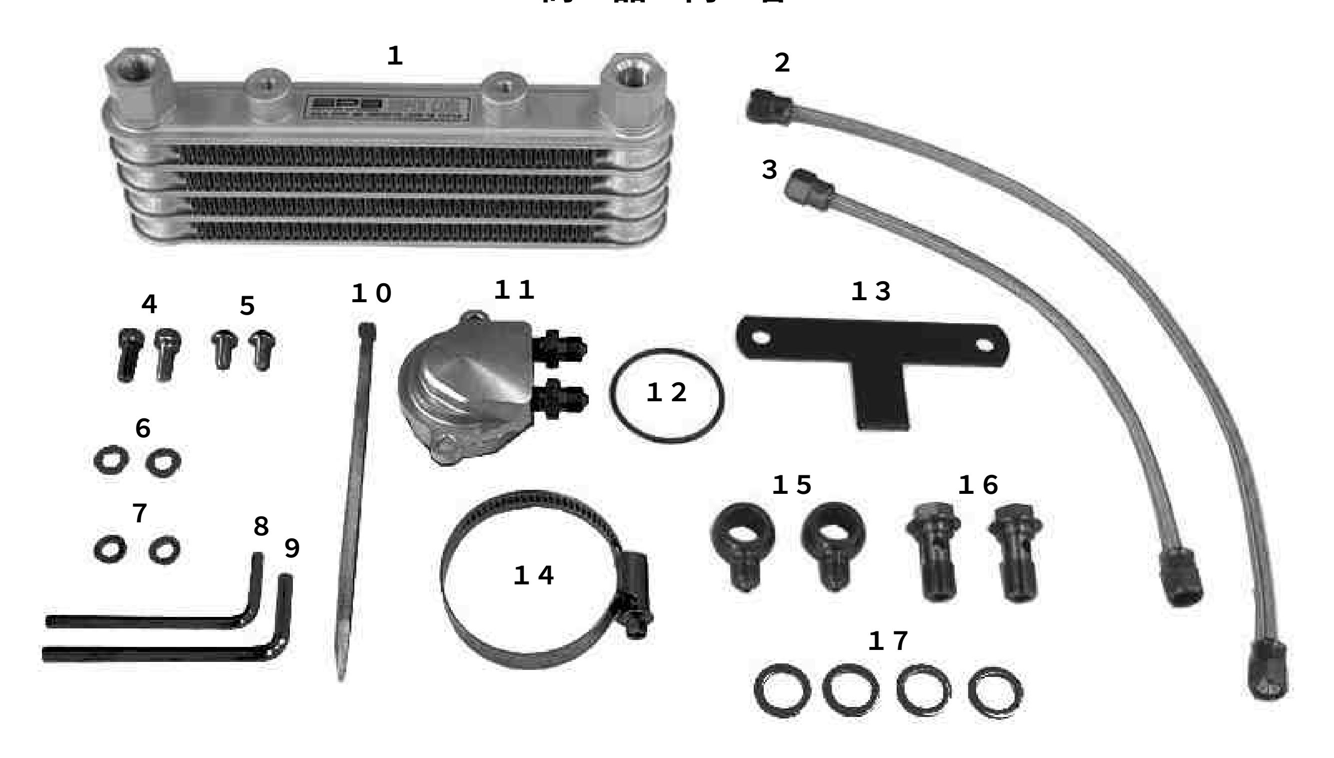
**⚠警告**　下記内容を無視した取扱をすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

・エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行って下さい。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。
　（一酸化炭素中毒になる恐れがあります。）
・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。
　（事故につながる恐れがあります。）
・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行って下さい。
　（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
・点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
　（不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）
・点検、整備等を行った際、損傷部品が見つかれば、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行って下さい。
　（そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。）
・ガソリンは、非常に引火しやすい為、一切の火気を避け燃えやすい物が周りに無い事を確認して下さい。又、気化したガソリンの滞留は、爆発等の危険性がある為、通気の良い場所で作業を行って下さい。

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。あらかじめご了承下さい。
◎クレームについては、商品の材料および加工に欠陥があると認められた商品に対しては、商品お買い上げ後１ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて戴きます。但し、正しい取り付け、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。
◎この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。


Sep./21/ 04

## ～商　品　内　容～




| 番号 | 部　品　名 | 個数 | 番号 | 部　品　名 | 個数 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | オイルクーラーＣＯＭＰ. | 1 | １０ | インシュロックタイ　１５０mm | 1 |
| 2 | オイルホース　３８０mm | 1 | １１ | オイルクーラーユニットＡＳＳＹ.（タイプ１） | 1 |
| 3 | オイルホース　２８５mm | 1 | １２ | Ｏリング | 1 |
| 4 | ソケットキャップスクリュー　６×１５ | 2 | １３ | オイルクーラーブラケット | 1 |
| 5 | ボタンヘッドソケットキャップスクリュー　６×１０ | 2 | １４ | クランプバンド | 1 |
| 6 | プレーンワッシャ　６mm | 2 | １５ | オイルクーラーバンジョー　Ｍ１０ | 2 |
| 7 | スプリングワッシャ　６mm | 2 | １６ | バンジョーボルト　Ｍ１２ | 2 |
| 8 | ６角棒レンチ　４mm | 1 | １７ | シーリングワッシャ　１４mm | 4 |
| 9 | ６角棒レンチ　５mm | 1 | | | |

## ～取　り　付　け　要　領～

１．平坦で足場のしっかりした場所で車両を安定させます。

２．シート及びフューエルタンクを取り外します。

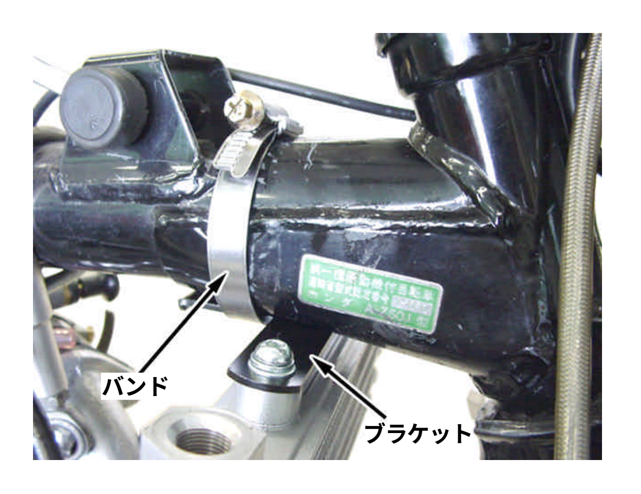
３．オイルの受け皿を用意し、オイルフィルターカバーのソケットキャップスクリューを外し、オイルフィルターカバーを取り外します。
※フィルターカバーを取り外すとエンジンオイルが出てきますので注意して下さい。
※ケース内に残っているオイルは、拭き取って下さい。

４．オイルクーラーユニットに付属のＯリングを取り付けます。

５．オイルクーラーユニット突起部にオイルフィルターを差し込みます。

６．クランクケースカバー側にスプリングが入っている事を確認して、オイルクーラーユニットを取り付け、ソケットキャップスクリュー（６×１５）２本で締め付けます。
**トルク：１２Ｎ・ｍ（１.２ｋｇｆ・ｍ）**
※クーラーユニット取り付け時にＯリングの噛み込みに注意して下さい。（オイルクーラーユニットは下側が吐出用です。）

７．クランプバンドをフレームに取り付け、オイルクーラーブラケットをフレームとバンドの間に差し込み、バンドを仮締めします。（この時、ワイヤーハーネスはブラケットの下側になる様にして下さい。）





Sep./21/ 04

８．オイルクーラーブラケットにオイルクーラーＣＯＭＰ.をボタンヘッドスクリュー（６×１０）、スプリングワッシャ（6mm）とプレーンワッシャ（6mm）で取り付けます。（この時、ワイヤーハーネスがオイルクーラーブラケットとオイルクーラーの間を通るようにして下さい。）

９．オイルクーラーバンジョーをシーリングワッシャ２枚で挟み、オイルクーラーにバンジョーボルトで仮締めします。
※下側シーリングワッシャはオイルクーラーヘッダー（６角部分）の凹に合わせて取り付けて下さい。ワッシャがズレたまま締め付けますとオイルが漏れますのでご注意下さい。

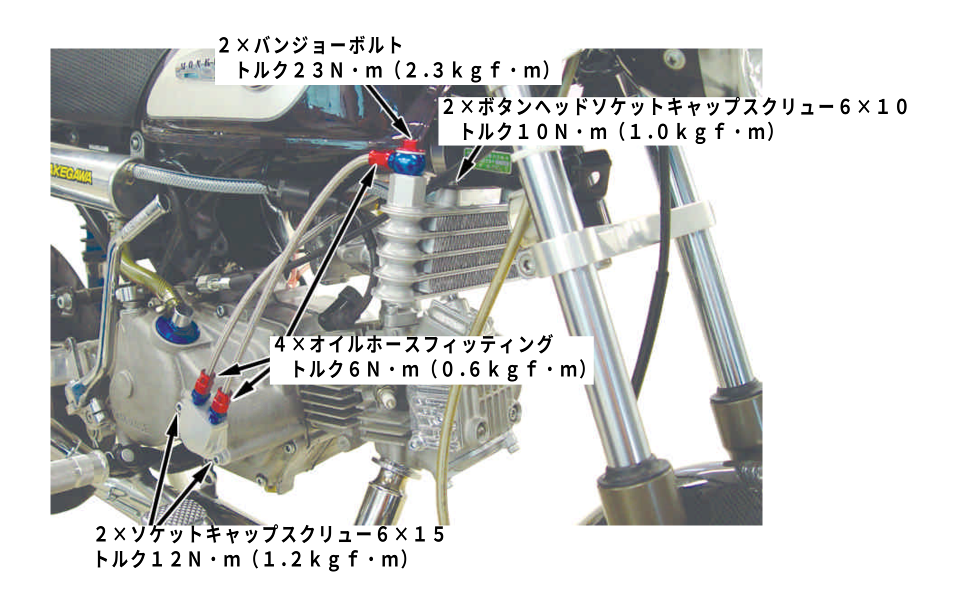
１０．オイルホース３８０mmをオイルクーラーユニットの上側に、２５０mmを下側に取り付け、締め付けます。
**トルク：６Ｎ・ｍ（０.６ｋｇｆ・ｍ）**

１１．オイルホース３８０mmをオイルクーラーの左側に、２５０mmを右側に取り付け、締め付けます。
**トルク：６Ｎ・ｍ（０.６ｋｇｆ・ｍ）**

１２．バンジョーの向きを調整し、バンジョーボルトを締め付けます。
**トルク：２２.５Ｎ・ｍ（２.３ｋｇｆ・ｍ）**
※バンジョーボルト締め付け時は、必ずオイルクーラーヘッダーにスパナ等を掛けて締め付けて下さい。

１３．フューエルタンクとシートを取り付けます。

１４．エンジンオイルを４段１００ｃｃ／３段８０ｃｃ程度追加し、エンジンを始動します。
各部からのオイル漏れの有無を確認し、エンジンを止め約１分後オイルレベルゲージで基準範囲内にあることを確認し、少ない場合は補充して下さい。




SPECIAL PARTS TAKEGAWA
〒５８４－００６９
大阪府富田林市錦織東三丁目５番１６号
TEL ０７２１－２５－１３５７
FAX ０７２１－２４－５０５９
URL http://www.takegawa.co.jp